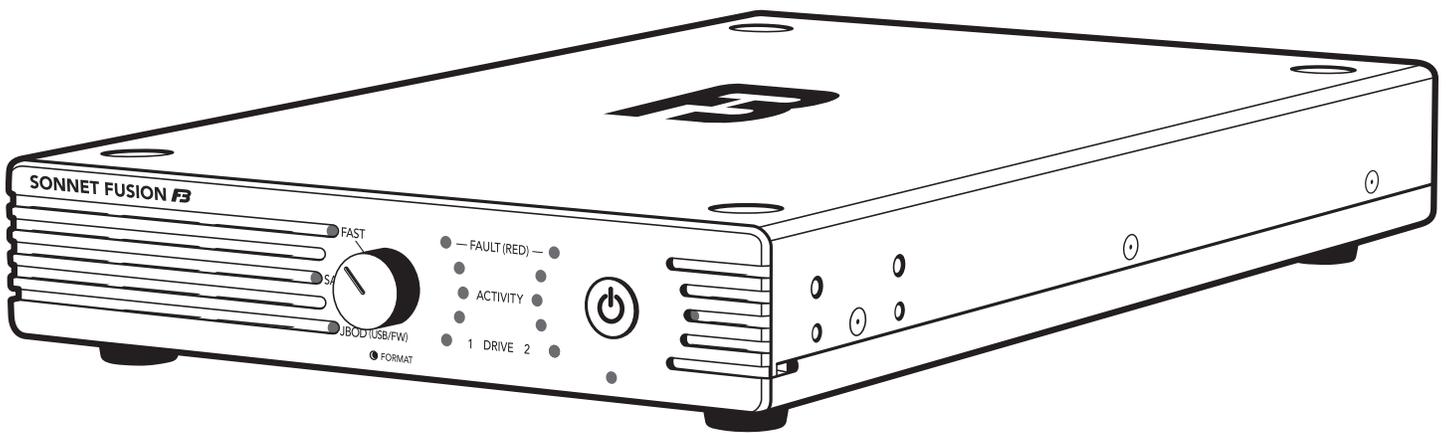


FUSION™ F3

頑丈構造のポータブル、ドライブ2基搭載ハードウェアRAID SATAストレージシステム

User's Guide

ユーザガイド



USB 1.1 & Hi-SPEED
USB 2.0
READY

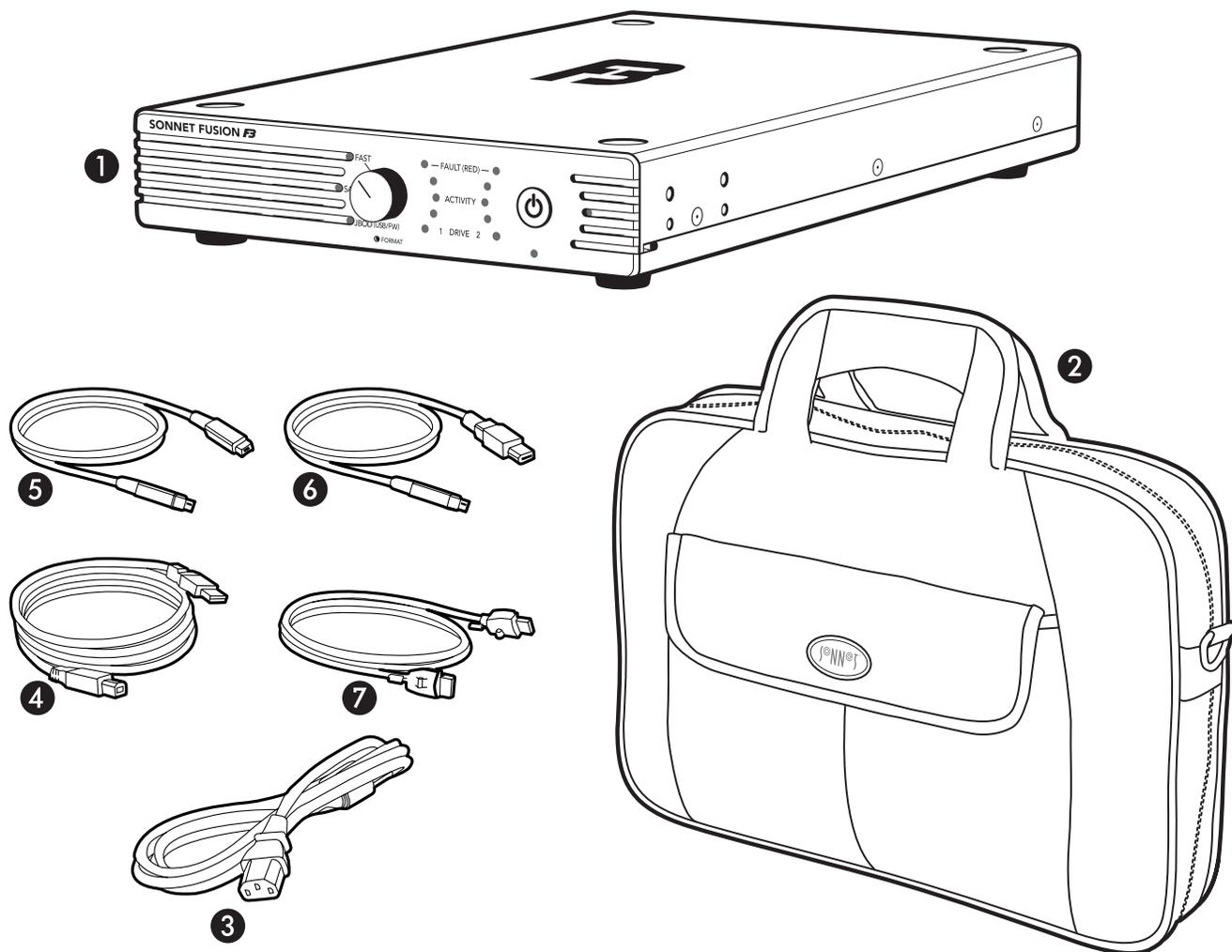


For
Windows

Creativity Stored Here™

SONNET™
SIMPLY FAST™
www.sonnettech.com

Fusion F3パッケージ内容と付属品一覧



1 - Fusion F3 ドライブ2基搭載RAID SATAストレージシステム

2 - キャリングケース

Fusion F3、インターフェースケーブル、電源コードを収納し持ち運びを可能にします

3 - 電源コード

US版を示しています。地域によって異なる形状となります。

4 - USB 2.0ケーブル

2メートル長A male to B male cable

5 - FireWire 800ケーブル

2メートル長9ピンオス - 9ピンオスケーブル

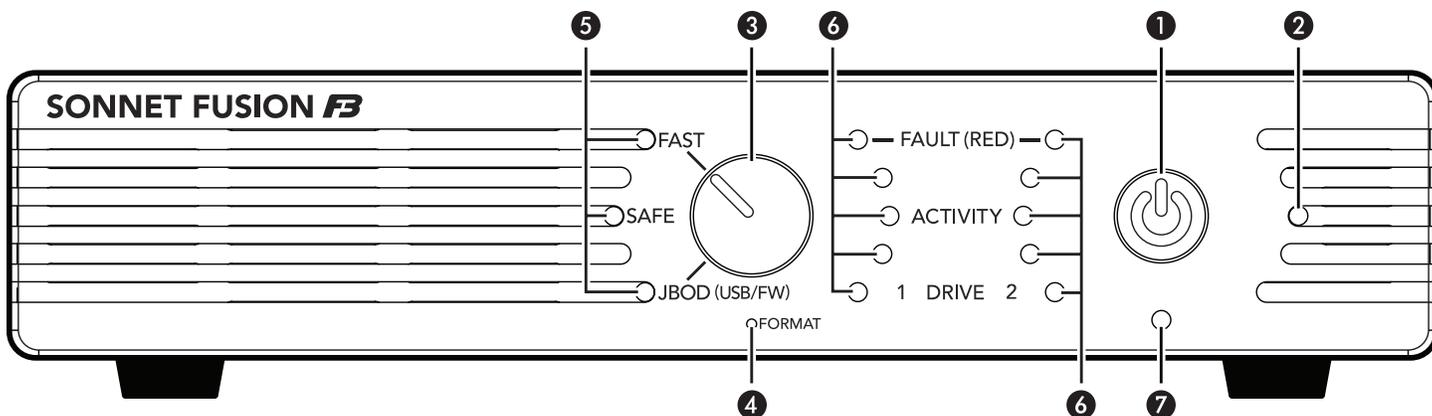
6 - FireWire 400ケーブル

2メートル長9ピンオス (FireWire 800) - 6ピンオス (FireWire 400) ケーブル

6 - Locking eSATA Cable

ロックングコネクタが装備された2メートル長eSATAデータケーブル
Fusion F3およびSonnet Tempo PCI-X、PCIe eSATAホストコントローラカードに対応。備考:必要に応じてロック機能のハウジング部品を取り外すことができます。

Fusion F3の仕様と機能



1 - 電源ボタン

2 - 電源インジケータLED

このインジケータLEDはFusion F3の電源を入ると点灯します。

3 - ドライブコンフィギュレーションセレクタースイッチ

このスイッチを使用してドライブコンフィギュレーションを指定します。

4 - ドライブコンフィギュレーションフォーマットスイッチ

このスイッチは前面パネルの背後に配置されており、ペーパークリップを使って押し、ライブコンフィギュレーションスイッチを機能させます。

5 - ドライブコンフィギュレーションインジケータLED

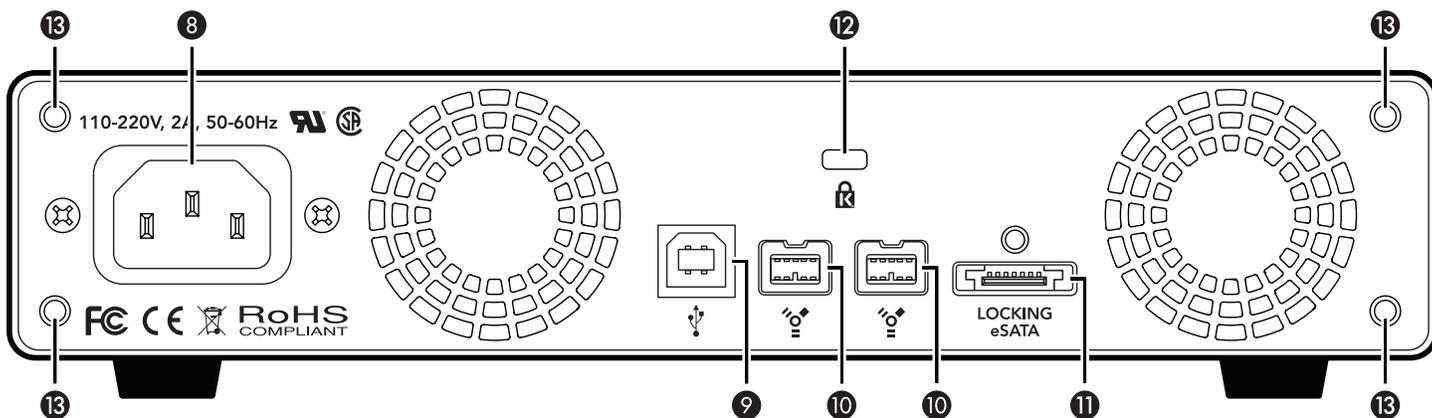
これらのLEDは、現在構成されているドライブコンフィギュレーションを表します。:FAST (RAID 0)、SAFE (RAID 1)、JBOD (個々のドライブ)。

6 - ドライブ接続LED、アクティビティLED、フォルトインジケータLED

これらのLEDはドライブの待機状態(下側のLED)、読み/書きアクティビティの状態(全てのLED)、フォルト(エラー障害)状態の(上側のLED)を示します。左側のライトはドライブ1を、右側のライトの点滅はドライブ2を示します。

7 - 環境光センサー

このセンサーはLEDの輝度を調節します。環境光レベルを下げると、LEDの光の明るさが弱まります。



8 - 電源コードソケット

9 - USB 2.0インターフェースポート

10 - FireWire 800インターフェースポート

これらのポートは、適切な種類のケーブルを使用した場合、コンピュータのFireWire 400ポートおよびアダプタカードと互換性があります。

11 - ロッキングeSATAインターフェースポート

このポートは付属のSonnet ロッキングeSATAデータケーブルおよび、標準的なeSATAデータケーブルとも互換性があります。

12 - セキュリティスロット

このスロットはKensington® 社ブランドの製品および同等のセキュリティロック(鍵)製品を併用することにより、Fusion F3エンクロージャをデータセフト(窃盗)から安全に守ります。

13 - ラックマウントキット対応背面ブラケットのマウント用穴

これらの穴は1~2台からなる Fusion F3システムのオプションのラックマウントキット 製品型番 FUS-F3-RK へ設置するとき使用される穴です。備考: 1~2台からなる Fusion F3システムラックマウントキットは別売り。販売代理店を通しての販売となります。

安全上の注意および免責事項

安全上の注意

作業を開始する前に必ずこの項をよくお読みください。この注意事項では、身体の安全を守り、本デバイスの損傷の可能性を最低限に抑えられるよう、製品の正しく安全な使用方法を説明しています。

警告

取り扱いを誤ると、感電やショート、火災、その他発生する可能性のある危険により死亡または重傷を負うおそれがありますので、常に以下の基本的な注意事項を守ってお使いください。以下の注意事項が挙げられますが、これに限定されるものではありません。

- ユーザが扱える部品の交換以外は、決してエンクロージャの分解や改造を試みないでください。正常に動作していないように思われる場合は、製品をお求めになられた正規代理店または販売店までお問い合わせください。
- エンクロージャやドライブトレイを落下させたり乱暴に扱うと故障の原因になりますので、取り扱いの際には充分ご注意ください。
- エンクロージャ内部に指や異物を差し込まないでください。特に小さなお子様がいらっしゃるご家庭ではご注意ください。
- 本デバイスを雨にさらしたり、水の近くや隙間にこぼれる恐れのある液体が入っている容器の近くで使用したり、湿気が高いまたは濡れた状態で使用しないでください。
- 異臭や異音、煙などが本デバイスから生じた場合や誤ってデバイスを濡らしてしまった場合は、直ちに電源を切り、コンセントからプラグを抜いてください。
- 必ずこのマニュアルに記載の手順に従ってください。ユーザガイドに記載されていない情報が必要な場合は、製品をお求めになられた正規代理店または販売店までお問い合わせください。

免責事項

ドライブの使用について：

ソネットテクノロジーズ社では、下記に挙げるハードドライブをFusion F3ストレージシステムに指定しています。特にRAIDグループの利用時におけるドライブの卓越したパフォーマンス性とエラーハンドリング性、そして信頼性でこのドライブは選ばれました。これらのドライブと一般的なハードドライブとの重要な違いの1つは、エラー時の対応の速さにあります。一般的なハードドライブではエラーのリカバリーに数分かかるのに対し、これらソネットにて検証済みのドライブではたった数秒のうちにリカバリーを試みます。RAIDコントローラカードとソフトウェアRAID構成では、ドライブにエラーが発生した際に、そのドライブがすぐにRAIDグループから切り離されてしまうため、ハードドライブメーカーでは、RAIDストレージシステムで一般的なハードドライブの使用を推奨していません。ソネットで検証済みのハードドライブは、ストレージの信頼性を左右する耐振動性能についても強化されています。システムの信頼性およびパフォーマンス性を確保するため、Fusionストレージシステム製品のご利用には、Enterprise/RAIDエディションのハードドライブまたは厳選されたソネット検証済みのデスクトップ用ハードドライブでの構築をお勧めします。一般的なハードドライブはサポートされていないものもあり、システムの信頼性と性能が低下する可能性があります。**Sonnetウェブサイトにて、検証済みハードドライブの最新情報を確認してください。**

2TB モデル

- Hitachi製 Deskstar 7K2000, 製品型番 HDS722020ALA330

Fusion F3セットアップ

A. ドライブコンフィギュレーションの設定

Fusion F3内部のドライブは RAID 0 グループ (FAST)、およびMac OS拡張 (ジャーナル) フォーマットに構築されています。この設定がご使用のニーズに叶う場合は、次頁の「B. インターフェースケーブルと接続する」へ進んでください。設定を変える場合は、下記の手順「F3ドライブを構築する」に従ってください。



注意： Fusion F3エンクロージャのドライブの再構築を行うには、ドライブの再フォーマットが必要です。再フォーマットを行う際、ドライブ上のデータは全て消去されます！データが残っている場合は構築前にバックアップを取ってください。

1. Fusion F3および壁からとった電源コンセントの間に付属の電源ケーブルをわたします。ケーブルがきちんとささっていることを確認してください。この段階ではインターフェースケーブルが未接続のままにしておいてください。
2. Fusion F3の電源を入れて、そして青色のドライブ接続LEDの点滅が止むまで待ちます。
3. ドライブコンフィギュレーションセレクタースイッチを回して使用したいドライブコンフィギュレーション構成を選択します。—FAST (高速性重視:RAID 0)、SAFE (安全性重視:RAID 1)、JBOD (個々のドライブ) (図1)。



参考情報： JBODコンフィギュレーションを使用して、双方のドライブを別々に設定する場合、Fusion F3をFireWireまたはUSB経由でコンピュータに接続する必要があります。このときeSATAは**使いません**。JBODコンフィギュレーションが指定され、Fusion F3がeSATA経由で接続されている場合、双方のドライブのうちいずれか1台のみ使用できます。

4. 真っ直ぐに針金を直したペーパークリップを用意し、F3前面のパネルの「Format」と書かれた所にある穴にクリップの先を挿し込みます (図2)、次にそとフォーマットスイッチを押し約12秒間ほど押し続けます。その間、次に挙げる一連の動作が起こります。
 - a. 指定された「mode」の所にあるLEDが黄色に点灯し、約5秒後、点滅を始めます (図2) 違うコンフィギュレーションを元々選択していた場合は、その前まで指定していたコンフィギュレーションの設定の箇所のLEDがそのまま緑色で点灯したまま残り、コンフィギュレーションのフォーマットが完了すると消灯します。
 - b. 約10秒間で、全てのドライブアクティビティLEDは青色に点灯し、指定したドライブコンフィギュレーションが緑色に点灯します。新しいコンフィギュレーションが設定されます (図3)。



参考情報： フォーマットスイッチを10秒経つ前にリリース (離してしまう) と、ドライブコンフィギュレーションは変更されません。手順4をもう一度繰り返して行き、ドライブコンフィギュレーションを変更してください。

5. スイッチを離し、穴からペーパークリップを抜き取ります (図4)；これにより、F3システムは、コンピュータのオペレーティングシステムで使用されるドライブアプリケーションを使ってフォーマットすることが可能となりました。6ページへ進んでください。

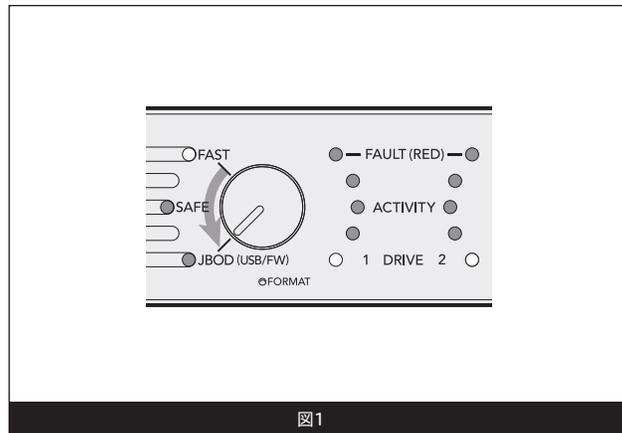


図1

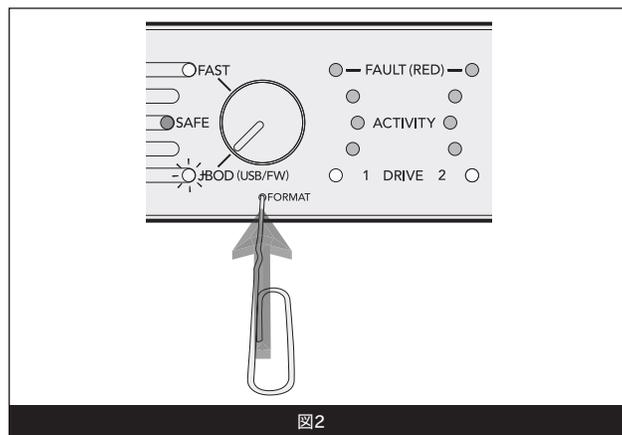


図2

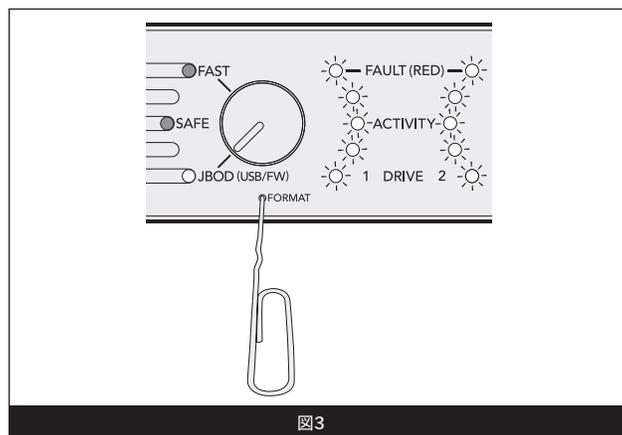


図3

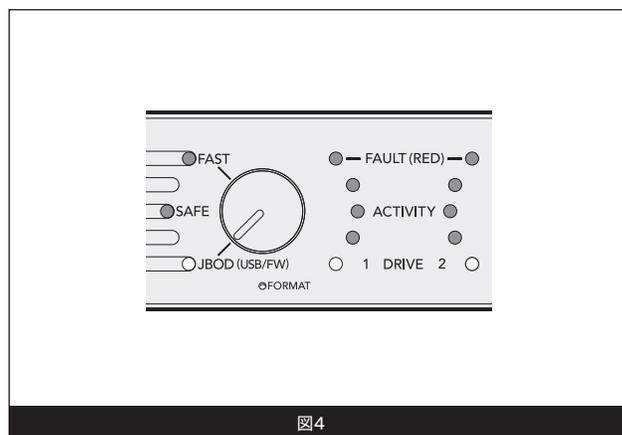


図4

ドライブのセットアップ

B. インターフェースケーブルの接続

1. 付属のケーブルのうち1本を使用して (eSATA、FireWire 800、FireWire 400、USB 2.0)、Fusion F3とお使いになるコンピュータと接続します。最大のパフォーマンスを得るには、Fusion F3をSATAホストコントローラカードと接続します。



参考情報：付属のSonnetロッキングeSATAケーブルはあらゆるeSATAポートと互換性があり、Sonnetのコネクタが合致するドライブエンクロージャおよびホストコントローラカードに対し安全性の大変高い接続を提供します。必要に応じて、ロッキング機能部品はドライバを使用してコネクタから取り外すことができます。部品は二枚の対の部位からなります。

C. ドライブのフォーマット — Mac OSユーザ用手順



注意：フォーマットでは、ドライブ上のデータが消去されます！データが残っている場合は、ドライブのコンフィギュレーションを行う前にバックアップを取っておいてください。



参考情報：Fusion F3のドライブをJBODコンフィギュレーションに指定した場合、2枚のディスクの挿入ウィンドウが表示されます。手順1~4を各ドライブに対して行ってください。

1. コンピュータが起動している状態で、Fusion F3の電源を入れると、スクリーンに「ディスクの挿入」ウィンドウでボリュームを読み込めないとの表示がされます。「初期化」をクリックします。ディスクユーティリティが起動します。
2. ディスクユーティリティ ウィンドウでは、RAIDグループが単体のボリュームとして表示されます。ボリュームを指定し、ウィンドウ上部より消去タブをクリックします。
3. 消去をクリックします。行った選択の承認ウィンドウが表示されます。
4. 消去をクリックします。Fusion F3ボリュームがコンピュータのデスクトップ上に表示されます。
5. ディスクユーティリティを閉じます。F3は準備が完了したことになり、使い始めることができます。

C. ドライブの設定 — Windows 7/Server 2008/Vistaユーザ用手順



注意：フォーマットでは、ドライブ上のデータが消去されます！データが残っている場合は、ドライブのコンフィギュレーションを行う前にバックアップをとっておきましょう。

1. スタートをクリックし、コンピュータを右クリック、それから管理をクリックします。
2. コンピュータの管理ウィンドウにおいて、左側の画面からStorage (ストレージ) をクリックしてリストを (必要に応じて) 展開しディスクの管理を選択します。
3. Windows Vistaを使用している場合は、ディスクの初期化 ウィンドウが表示されますので、手順4へ進んでください。Windows 7またはServer 2008を使用する場合、ディスクが表示され、Fusion F3のドライブは、「FAST」または「SAFE」の時、単体のボリュームとして表示されます (JBODの場合はドライブボリューム2台)、また、「Not Initialized (未初期化)」のところで右クリックし初期化するディスクを指定すると、「未割り当て」とリストされます。
4. 初期化ディスクウィンドウで、GPTをクリックし、OKをクリックします。
5. コンピュータ管理画面へ戻り、「未割り当て」のところを右クリックし、「新規シンプルボリューム」をクリックします。
6. 「New Simple Volume Wizard (新規シンプルボリューム作成ウィザード)」ウィンドウが表示されたら「次へ」をクリックします。
7. 「Specify Volume Size (ボリュームサイズの指定)」ウィンドウで、F3の容量全てを使用して1ブロック (ボリューム) 必要な場合、次へをクリックします。それ以外のボリューム構成を行う場合は、ニーズに合わせてボリュームサイズを調整した後、次へをクリックします。
8. 「ドライブレター又はパス情報の割り当て」ウィンドウで、下記のドライブレターを割り当てる、次いで、ドライブレターを選択し、それから次へをクリックします。
9. When the 「フォーマットのパーティション」ウィンドウでは、新規ボリューム名を入力し、「クイックフォーマットを行う」を選択してから、次へをクリックします。

備考：クイックフォーマットオプションを選択せずに手順を進めた場合、本書で想定している手順時間に比べてかなり長時間かかります。

9. 次のウィンドウが表示されたら、「完了」をクリックします。一端「正常 (プライマリパーティション)」が表示されたら、F3の準備が完了したことになり、使い始めることができます。

技術情報、安全上の注意、FCC準拠、製品保証とサポート情報

技術情報

互換性	Mac®、Windows®、Linux®対応するインターフェースが搭載されたコンピュータに対応
インターフェースコネクタ	eSATA、2x FireWire 800、USB 2.0
データ転送スピード	最大205MB/秒、使用されているインターフェースと設定内容による
OS対応	プラットフォームに非依存
動作中温度	0°C ~ +35°C
寸法 (WxDxH、足を取り付けた状態の寸法)	22.1 × 35.3 × 5.1 cm
重量	8.5 lbs (3,9 kg)
RoHS準拠	Yes
パッケージ内容	2メートル長ロック型eSATAデータケーブル、2メートル長FireWire 800ケーブル、2メートル長FireWire 800—400ケーブル、2メートル長USB 2.0 A型—B型ケーブル、ユーザーズガイド

安全上の注意事項

作業を開始する前に必ずこの項をよくお読みください。この注意事項では、身体の安全を守り、本デバイスの損傷の可能性を最低限に抑えられるよう、製品の正しく安全な使用方法を説明しています。

警告

取り扱いを誤ると、感電やショート、火災、その他発生する可能性のある危険により死亡または重傷を負うおそれがありますので、常に以下の基本的な注意事項を守ってお使いください。以下の注意事項が挙げられますが、これに限定されるものではありません。

- ユーザが扱える部品の交換以外は、決してエンクロージャの分解や改造を試みないでください。正常に動作していないように思われる場合は、製品をお求めになられた正規代理店または販売店までお問い合わせください。
- エンクロージャやアダプタを落下させたり乱暴に扱うと故障の原因になりますので、取り扱いの際には充分ご注意ください。
- エンクロージャ内部に指や異物を差し込まないでください。特に小さなお子様がいるご家庭ではご注意ください。
- 本デバイスを雨にさらしたり、水の近くや隙間にこぼれる恐れのある液体が入っている容器の近くで使用したり、湿気が高いまたは濡れた状態で使用しないでください。
- 異臭や異音、煙などが本デバイスから生じた場合や誤ってデバイスを濡らしてしまった場合は、直ちに電源を切り、コンセントからプラグを抜いてください。
- 必ずこのマニュアルに記載の手順に従ってください。ユーザーガイドに記載されていない情報が必要な場合は、製品をお求めになられた正規代理店または販売店までお問い合わせください。

FCC 準拠

Fusion F3は、FCC規制パート15に準拠しています。この機器は次の要件2点を満たした上で稼働します。この機器は有害な電波干渉を引き起こさないこと、且つ、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含む、あらゆる干渉を受け入れること。

製品保証とカスタマーサービスへのお問い合わせ

ソネットテクノロジー社は本製品の最初の購入日より2年間、製品上、材質上の欠陥が無いことを保証とします。製品保証に関する全ての情報は、www.sonnettech.com/support/warranty.html をご覧ください。

本製品に関するテクニカルサポートについては、お買い上げいただいた販売店までお問い合わせください。お問い合わせいただく前に、Sonnetのウェブサイト (www.sonnettech.com/jp) から最新のアップデート、オンラインでサポートファイルがあるか確認し、このユーザーガイドをもう一度よくお読みください。



ソフトウェアのアップデート、リンクはSonnetのウェブサイト (www.sonnettech.com/jp) からご利用ください。日本国内のテクニカルサポート、製品についての情報は、製品をお買い求めになられた販売店までお問い合わせください。お問い合わせの前にこのユーザガイドをもう一度よくお読みください。

Sonnet Technologies, Inc., Irvine, California USA • Tel: 1-949-587-3500 Fax: 1-949-457-6350 • www.sonnettech.com/jp

©2010 Sonnet Technologies, Inc. All rights reserved. SonnetおよびSonnetのロゴ、Simply FastおよびSimply Fastのロゴ、Creativity Stored Here、Fusion はSonnet Technologies, Inc.の商標です。FireWire、FireWireロゴ、Mac、Macロゴ、Mac OSは米国内または他国におけるApple Inc.の登録商標です。その他の商標については当該各社が所有権を有します。製品に関する情報は予告なしに変更されることがあります。UG-FUS-F3-WD-J-B-121710